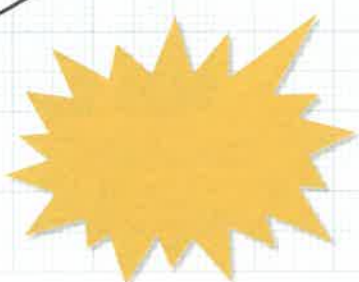
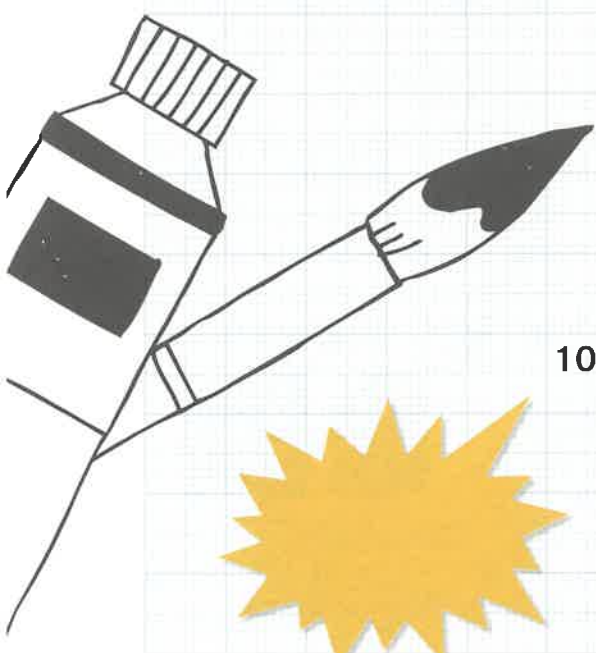
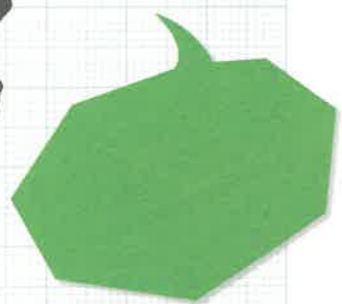


オンライン
(手話通訳付き)

講演 & パネルディスカッション

地域と 障害のある人の 表現を考える



2021年

10月9日(土)

ゲストへの
質問タイムも

10:00よりRightsのYouTubeチャンネルから生配信

(終了後、2022年3月末までアーカイブ配信)

※詳しいご案内は、裏面をご覧ください。



参加無料

障害者芸術活動基盤整備事業とは

東京都における障害者の芸術文化活動の普及支援拠点を設置し、活動基盤を整備することにより、障害者の芸術文化活動のさらなる振興と、活動を通じた障害者の自立や社会参加の促進を図ることを目的とした事業です。

地域と障害のある人の表現を考える

全国各地で行われている障害のある人たちの芸術文化活動。その表現は、日々の暮らしの中で生まれ、誰もが気軽に触れられる機会も多くなっています。この企画では、地域と深くかかわる障害福祉の現場や文化芸術に携わる方々をゲストに迎え、そこに暮らす人々との出会いから、障害のある人やその表現に触れる場を地域や社会に広げることについて考えます。さらに、ゲストへ質問するチャンスも！これまでの活動を新たな視点で見つめるヒントや地域にある可能性を探りませんか？「障害者の芸術活動やその支援について知りたい」「地域とかかわる活動に参加したい」という方は、お気軽にご参加ください。

プログラム (予定)

10:00～12:00

※講演・パネルディスカッションともに手話通訳が付きます

進行・ファシリテーター

アサダワタル (文化活動家)

講演

場や活動を地域にひろく～NPO法人kokoimaの事例から～

NPO法人kokoima

2016年4月、大阪府堺市香ヶ丘町に設立。主に日常生活に手助けを必要とする精神障がい者に対して、地域のなかに居場所を提供しようと、コミュニティcaféここいまを設立してから6年。居場所だけではなく役割を生み出す場として、おめでたい作業所(障害福祉サービス事業)・ゼロ(リユースショップ)・ふくもち(アトリエ&ギャラリー)を展開し、コロナ禍でもめげずに外へ外へと活動を広げている。徒歩1分圏内に4つの「まち場」*がある。*「まち場」:地域の人たちとのつながりがある場。つながりを実感できる場。

パネルディスカッション

地域・文化・福祉の視点で語りあう

ゲストへの
質問タイムも

ゲスト

NPO法人kokoima

鈴木一郎太 (アーツカウンシルしずおか プログラム・ディレクター)

土居幸仁 (NPO法人八王子ワークセンター代表/認定NPO法人CES 事務局長)

鈴木一郎太

静岡県浜松市生まれ。20代をアーティストとしてロンドンで過ごしたのち、2007年からNPO法人クリエイティブサポートレッツで障害福祉と社会をつなぐ文化事業に携わる。2013年の独立後は、ウェブマガジン、ゲストハウス、コミュニティスペース等の立ち上げ、福祉現場での文化事業や実践研究事業の企画、フリースペース運営、各種展示ディレクションや冊子の編集等に関わり、主体者の想いを様々な手法で具体化するサポートをしてきた。2021年4月より現職。NPO法人ここえとことばとこころの部屋(ココルーム)理事。

土居幸仁

瀬戸内海の小さな島に生まれる。法政大学教育経済論の尾形ゼミにモグリで参加したのをきっかけに、1984年障害のある人と地域の人たちが共にモノづくりを学ぶ「八王子生活文化学校」と出会う。モノづくりと知的に障害のある人たちの自由な雰囲気と魅せられ、そのまま通所授産施設「八王子生活館」の専従職員となり、その後「NPO法人CES」を設立し現在に至る。障害者問題の根本には、障害のある人とない人との出会いがないことにあるとの考えより、多文化・環境共生型イベント「みんなちがってみんないいい」をはじめ、多様な人が出会う場を創出することをライフワークとする。

アサダワタル

1979年大阪生まれ。これまでにない不思議なやり方で他者と関わることを「アート」と捉え、全国の市街地、福祉施設、学校、復興団地などで地域に根ざしたアートプロジェクトを展開。2009年、自宅を他者にゆるやかに開くムーブメント「住み開き」を提唱し話題に。2019年より品川区立障害児者総合支援施設ぐるっばにてコミュニティ・アートディレクター(社会福祉法人愛成会契約)。著書に『住み開き増補版』(ちくま文庫)、『ホカソと家族』(平凡社)、『想起の音楽』(水曜社)など。京都精華大学非常勤講師、博士(学術)。

視聴はYouTubeチャンネル「東京アール・ブリュットサポートセンターRights」から

ゲストへの質問や意見は、生配信中のチャットから受け付けます。

また、同チャンネルではアーカイブ配信に加え、字幕付き録画も配信予定です*。

当日ご視聴いただけなかった方やもう一度ご覧になりたい方は、ぜひご利用ください。

*配信は、いずれも2022年3月未まで



こちらから
ご覧ください
ます！

■お問合せ先 ご不明な点やご質問がありましたら、お気軽にお問合せください。

東京アール・ブリュットサポートセンター Rights (社会福祉法人愛成会 法人企画事業部内) 担当: 松山・玉村

TEL.03-5942-7251 FAX.03-5942-7252 MAIL.rights@aisei.or.jp

プログラムの最新情報を更新中! @rights.aisei rights-tokyo.com